

「探究チャレンジ・ジャパン」に出場しました！

2024年2月1日（木）、北海道教育委員会主催の「探究チャレンジ・ジャパン」が北海道大学で開催され、本校普通科2年生が出場しました。

この成果発表会では、全道の高校生が取り組んだ探究活動についての発表・選考の結果、代表として選出された全29校（各管内等の代表27校、高等支援学校の代表2校）が集まり、互いの取組について発表・交流を行いました。



本校普通科2年生は、総合的な探究の時間において“ゼロカーボン”について、調査・研究した内容について発表しました。審査の結果、見事「ゼロカーボン探究賞」を受賞し、鈴木直道知事から表彰されました。

生徒からは「プレッシャーがあったけど、乗り越えることができた。」「みんなで頑張ってきて良かった。」「次は、地域貢献につなげたい。」など、みんなで話し合い、調べ、実践した内容を評価していただいたことで、大きな自信になり、これからの学校生活、学習活動への意欲につながりました。



【発表要旨】

「よりよい社会・学校に貢献」 ～堆肥作りと再生野菜の栽培・活用～

社会に貢献するために、身近な社会である学校でできることを探し取り組むことにした。学校の現状について調べた結果、本来捨てられるごみの内、給食を作るときに出た生ごみや刈った雑草から堆肥を作り、さらに、野菜のへたなど食材にはならなかった部分から再生野菜を栽培し、レシピを開発したり、美術の教材として活用してもらったりした。その結果、学校のごみが減るだけでなく、草を刈ってきれいにしたり美術の作品として飾ったりすることで校内の美化につながるなど、ゼロカーボンの取組を通して、よりよい学校づくりに貢献することができた。